

100-252

問題文

この患者への服薬指導および処方薬に関する説明の内容として、適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. 月経不順となることがあります。
2. 口渇が現れることがあります。
3. 服用中は自動車の運転など危険を伴う作業をしないようにしてください。
4. リスベリドン口腔内崩壊錠は、通常、徐々に減量する薬剤です。
5. プロチゾラム口腔内崩壊錠は、服用後に一時的な記憶の抜け落ちを起こすことのある薬剤です。

解答

問252 : 1, 3問253 : 4

解説

問252

選択肢 1 は、正しい選択肢です。
プロチゾラムに関する記述です。

選択肢 2 ですが
処方された薬物にドパミン刺激薬はありません。ちなみにですが、運動機能の低下は、ドパミン拮抗薬の副作用であると考えられます。ドパミン刺激薬の代表的な副作用は嘔吐・悪心です。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 は、正しい選択肢です。
リスベリドンに関する記述です。

選択肢 4 ですが
処方された薬物にMAO-B 阻害薬はありません。ちなみにですが、MAO-B の阻害は、ドパミンを間接的に増加させます。その結果、プロラクチン分泌は抑制されます。遊離が促進では、ありません。

選択肢 5 ですが
処方された薬物にセロトニン拮抗薬はありません。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 1,3 です。

問253

選択肢 1 ～ 3 は、適切です。
リスベリドンの D2 遮断作用により、プロラクチンというホルモンの量が上がりが月経不順などが生じることがあります。また、リスベリドンの抗コリン作用による副作用として口渇、眠気などがあります。従ってその旨を伝え、服用中の運転などを避けるように説明するのは、適切です。

選択肢 4 ですが
リスベリドンは、少量で開始し漸増していくのが一般的です。通常、徐々に減量していく薬ではありません。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は、正しい選択肢です。

以上より、正解は 4 です。